

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない患者さんもしくは患者さんの代理人の方は、下記の連絡先までお申し出ください。

1. 研究課題名	当科における中耳手術例の検出細菌10年の変遷 ～2008年と2018年の比較～			
2. 対象患者	以下の期間に中耳の手術を受けた慢性中耳炎の患者様			
3. 対象となる期間	2008年1月1日 ～ 12月31日 および 2018年1月1日 ～ 12月31日			
4. 実施診療科等	耳鼻咽喉科			
5. 研究責任者	氏名	佐々木亮	所属	耳鼻咽喉科学講座
6. 共同研究機関 (共同研究機関研究責任者)	なし			
7. 研究の意義	急性中耳炎の原因となる菌については抗菌薬の適正な使用などについて議論されてきましたが、手術に至るような慢性中耳炎についてはこれまであまり議論となっていません。しかし、実際の診療の場では抗菌薬の効きにくい菌が多くみられ、その対応に困ることが少なくないことが現状です。			
8. 研究の目的	当科にて中耳手術を行った患者様で、手術前の耳漏から検出された菌とその菌の抗菌薬に対する効きやすさ(薬剤感受性)について10年前と現在で比べ、慢性中耳炎で抗菌薬の効きにくい菌が増加しているかどうかを検討することを目的としています。			
9. 研究の方法 (使用・提供する資料等および外部に提供する場合は方法等)	2008年1月から12月および2018年1月から12月に当科にて手術を行う際に細菌培養検査を行った慢性中耳炎患者様について診療記録を振り返り、検出された菌種及び薬剤感受性、病名、手術方法、病気の期間などを検討します。 外部への資料提供はありません。			
10. 個人情報の保護	本研究の実施に係る診療記録は研究対象者識別番号を用いて個人情報(氏名・住所など)を含まない形で調査を行います。 対象者の方より拒否の申し出が合った場合は、研究対象から除外しデータを削除致します。ただし既に匿名化のうえ解析済みの場合や、研究成果公表済みの場合はデータを修正することはできませんのでご了承ください。			
11. 利益相反に関する状況	本課題の研究代表者および共同研究者は資金や便宜の提供は受けていませんので利害の衝突は起こりません。なお、この研究の利害関係については、弘前大学臨床研究利益相反マネジメント委員会へ届出ております。			
12. 連絡先	弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座 佐々木亮			
	電話	0172-39-5099	FAX	0172-39-5100